

# 先見明言

シンカ社長

## 畠 孝二郎氏

(はた・こうじろう)

建物の設計・施工を手掛けるシンカ（本社高浜市神明町）は、地域密着の営業スタイルにこだわり、意匠性の高い注文住宅に強みを持つ。最近、規格住宅の開発や地域貢献事業など新しい取り組みを積極的に進めている。畠孝二郎社長（48）に、今後の事業方針について聞いた。

（聞き手・片桐芳樹）

「地域密着にこだわっている。」

「家づくりは、求められるデザインや機能に添えることはもちろんだが、人と人との関係が重要。地域から信頼され、必要とされる企業であるために地域密着

を貫く」

「地域貢献活動にも積極的だ。」

「高浜市内の幼稚園・保育園の園庭に芝生を植える『しばふプロジェクト』は3年継続している。201

サービスとともに、地域の商業活性化につながればと考えた」

「16年末には、シンカのスマートフォン用アプリをスタート開始した。土地宅に加え、いくつかのプランや住まいに関する不動産関

# 地元密着の家づくり、他地域でも



「シンカの営業スタイルを他都市にも展開したい」と話す畠社長

5年にはモデルハウスに交流スペースを設けて、地域の人に貸し出す取り組みを始めた。17年は、地元農家の協力を得て米づくりに挑戦した。今後は、これまでの施主の家族の方にも一緒に参加してもらう予定だ」

「OB顧客らを対象にした会員制クラブもある。」  
「シンカ倶楽部の名称で、ことしで4年目に入る。イベント参加でポイントを加算するほか、地元商業施設で割引などのサービスが受けられる特典がある。顧客

## 受注型から規格住宅まで幅広く

「規格住宅だが、6畳のユニットを組み合わせ、生活スタイルや土地の形状に合わせて自由な間取りが可能だ」  
「17年7月に社長に就任した。」  
「創業者である野々山光秋顧問から株式を譲り受け、他人承継で会社を引き継いだ。事業承継を決意してから5年の月日がかかったが、引き継ぐことができた。事業承継に悩む同業者が多い中、相談を受けることもある。自らの経験を伝え、業界のためにも貢献したい」  
「今後の事業展開は。」  
「注文住宅、規格住宅を合わせ、高浜周辺エリアで年30棟を安定的に受注したい。現在、正社員数は20人だが、3年後には30人まで増員する計画だ。同時に、他都市でも地域密着で事業展開できるように、営業拠点を整備していきたい」